

議 事 録

会議の名称	令和5年度 第3回 富士見市男女共同参画社会確立協議会
開催日時	令和6年2月5日(月) 10:00 ~ 12:00
開催場所	富士見市役所 分館 3階 会議室
出席者	<ul style="list-style-type: none">・猪俣由美子会長、長ヶ原美博副会長、藁谷浩一委員、森田信子委員、田中郁代委員、出谷吉章委員、羽石貴裕委員、神保文子委員、長瀬三枝子委員、野村佐智夫委員・黒須さち子専門員 <hr/> <ul style="list-style-type: none">・事務局 人権・市民相談課 皆川課長、豊田主査
欠席者	<ul style="list-style-type: none">・田村久仁子委員、新山司委員
会議次第	議 事 (1) 令和4年度版年次報告書について (2) 今後のスケジュールについて
資 料	令和4年度版男女共同参画の推進に関する年次報告書
公開・非公開	公開(傍聴者 0人)

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 令和4年度版年次報告書について

・令和4年度版年次報告書について事務局より説明。

委員…全体の達成度が90.6%となっており、良い成績であると喜んでいる。

専門員…男性職員の育児休業取得率が8割以上というのは良い結果である。一方、改善点として取得日数を増やしていくことも挙げたい。多くは2週間程度とのことだが、その後の家事・育児参画を促すには十分でないため、1年程度取れるようになるのが望ましい。日本の育児休業制度は世界の中でも充実しているのに、取得日数は少ない。また、審議会委員について、女性委員が0の会議をなくしていきたい。例えば入札監視委員会など、どのような人選であるのか、きめ細かく掘り起こしてほしい。農業振興地域整備促進協議会などは委員が19名なので、女性が委員となれる余地はあるのでは。また、講演会やセミナーなどのイベントを、6月の男女共同参画週間に実施すると、集客含め相乗効果があるのでは。

委員…休みを取りづらい職場では、業務を減らしてくれないと考える。

専門員…公務員の数減らしてきた経緯がある。少なくとも意識を持つことは大切。

事務局…職員の休暇については職員課が担当だが、取得日数を増やしていくことをあらためて伝える。農業関係の審議会は、団体にもともと女性がいないという難しさがある。

会長…例えば農業の専門家でなくても、消費者目線で意見を述べる人が委員になるという考えもあるのではないか。

委員…保育所・学童の充実について、まだ十分でないと思われる。報告書に少子化対策に向けた取り組みが必要とあるが、具体的に進めていかないと安心して働くことができないのでは。また、防災対策について、被災地ではトイレに困っていると聞くので、そのあたりの取り組みもしっかりとやってほしい。

専門員…具体的な取り組みはそれぞれの計画やマニュアルにある。防災担当課と連携していくことが大切。

事務局…防災については、担当課もかなり意識を持って取り組んでいる。

委員…民間の組織では、女性の役員がいないのはあり得ないというようになっている。審議会の母体組織に女性がいないという話だが、何としても女性委員を入れようという気概で取り組む必要があるのでは。

専門員…女性委員ゼロの会議を無くすというのは日本中の課題である。

委員…審議会の女性委員がいないこと以上に、そもそもその組織に女性が少ない現実を踏まえる必要がある。女性に限らず、後継者そのものが少なくなっている。

委員…地域にはたくさんの人材がいるので、活用できないか。

会長…審議会を、広く参加できるようなものにするとよい。

委員…審議会に親しみが持てるよう、内容をわかりやすく周知できるとよい。

委員…育児休業は企業では本当に取れない現状がある。余裕を持った採用をしていない。

- 委員…地域公共交通会議に参加しているが、実際に使っている人が委員になっていない。
- 委員…また、鶴瀬駅西口土地区画整理審議会においても、女性の目線の意見も必要と思う。
- 委員…ベビーカーや杖の人、車椅子の人などが使いやすいよう、当事者に入ってもらうことが大事である。
- 委員…子ども会の地区代表になると、町会役員になり、民生委員になるという流れができてしまっており、個人の負担が大きくなっている。社会参加の女性が増えている中、参加の仕方をオンラインでも可とするなど、皆が参加できるように見直しをする必要があると思う。
- 会長…Web アンケートなどは、成果を客観的に見ることができるので、活用してけると良い。
- 専門員…市職員の管理職割合が低い。女性が管理職になりたがらない理由には、バリバリ働いていないといけないというイメージが強いといったことがある。仕事も、家事・育児・介護をこなし、さらに輝けというのは厳しい面もあるだろう。
- 事務局…管理職の試験制度はなく、面談を行っているが、希望しない女性が多いのが現状。令和5年度に女性職員を対象とした研修を実施、民間の管理職の方を講師として迎え、理想の管理職像について、バリバリ働くタイプではなく、「調整役」のように考えると良い、といったアドバイスを、体験談を交えていただいたところである。
- 会長…管理職比率は女性活躍のシンボルとなり得る。男性を含めた意識の改革を行い、女性が手を挙げやすい環境をどう作るか、ということが求められている。

(2) 今後のスケジュール

- 事務局…令和6年度は年3回を予定。7～8月頃に第1回、10月に第2回、2月頃に第3回。10月からは任期が新しくなるため、7月頃に公募委員の募集及び団体推薦をお願いする。10月に委嘱状交付式を行う。
- 令和7年度はプラン（第4次）の中間見直しを行うため、年5回を予定。

4 その他

- ・アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）についての学習

富士見市の広報紙の「男女共同参画ひろば～いっぱいぽ」の記事をもとに、黒須専門員の講義の後、意見交換を行った。

- 専門員…会社で、宿泊を伴う出張を女性社員の希望を聞かずに男性社員に命じるということが例としてある。子育て中の女性の負担を考慮し、声をかけないという気遣いのようなのだが、そこにも思い込みが潜んでいる。どのような場合でも等しく機会を提供し、意向を確認することが大切である。
- 公共広告機構のCMで、「パイロットになりたい」と話す子どもの声を、どちら

の性別を想像するか、という投げかけがある。男性を想像する人が多く、それ自体は悪くないが、「女の子なのに?」「女の子には無理だよ」と言うことは良くない。自分では気づいていないものの考え方(偏見)があり、自分にそういうところがあると知ってください、というメッセージである。

ほかにも「髪結いの亭主」「ノミの夫婦」と言った言い回しや「お茶くみは女の仕事」「デート代は男性がもつもの」と言った偏見は、いまだ多くある。テレビの影響も大きく、テレビ番組のいたずらも、それを見た子どもはやっていいんだと思ってしまう(男のくせに虫が怖い、高いところが怖いといったことを皆で笑うなど)。

委員…日頃のコミュニケーションが大切と思うが、業務上のやりとりだけで人間関係を築くことに難しさを感じる。上司に言われると断りづらい場合もありそうで、ハラメントになってしまわないかといった心配もある。なめらかな関わりを模索している。

専門員…思い込みが、どういう社会構造でできたかを考える必要がある。レディースデー、女性専用車両などは、女性が尊重されているからやっている訳ではないということ。メジャーリーガーが妻の出産で試合を休むことが権利としてあるが、日本で同じことをやろうとすると「奥さん強いんですね」といった報道になる。日本男性は出産の立ち合いを「義務」と思っていることがある。

委員…息子が、孫の1歳児健診に連れていったところ「お母さんはどうしましたか」と言われたということがあった。

委員…学校のプールで、男子は上半身裸であることはおかしくないということがある。近年は男子もラッシュガードの使用が認められているが、着替えやトイレなど、プライバシーの配慮に欠ける場面はいくつもあり、根深いと感じる。男性の自殺率が高いが、クリニックを受診するのは重症化してからが多いと聞く。自分自身をあまり大切にしないで育ててきていることが、女性への態度にもつながるのではと考える。

専門員…トランスジェンダーの人について「MtoF」(男性から女性への性別変更)、「FtoM」(女性から男性への性別変更)といった言い方をすることがあるが、それは失礼にあたる。

委員…トランスジェンダーについて、現在は「出生時に割り当てられた性別とジェンダーアイデンティティが異なる人」という言い方が良いとされている。

専門員…サッカーの選手が生まれた子どもの性別を聞かれた時に「子どもの性別は、子どもが物心ついた時に決めるから言わない」と言っていた。思い込みを持たないということだ。

5 閉会

終了時間 12:00